

農村環境創造基金事業 の実施状況について

平成30年2月21日

1. H29年度の農村環境創造基金事業の実施状況

- ・「豊かな自然環境保全」や「都市農山村交流」等の活動の活性化を図るため、基金を造成（造成年度H5～H12）
基金造成額：13億2千万円（負担区分：国1/3、県2/3）
- ・運用益を含めて前年度末の基金残高の3%以内で事業を実施

| 基金造成年度 | 平成28年度末の基金残高 | H29年度基金事業 | |
|----------|--------------|-----------------|----------|
| H5～H12年度 | 1,106,049千円 | (1) 豊かな自然環境保全対策 | 16,929千円 |
| | | (2) 都市農山漁村交流対策 | 7,463千円 |
| | | (3) 県民の意識づくり推進 | 8,712千円 |
| | | 計 | 33,104千円 |

(1) 豊かな自然環境保全対策

① 棚田保全活動支援事業

荒廃農地利活用、農村体験活動などの棚田保全活動を支援(2地区)

小矢部市論田



草取り作業



トウキの乾燥準備

富山市山田清水



福祉農園(トウモロコシ収穫)



体験農園(サツマイモ収穫)

(1) 豊かな自然環境保全対策

②美の里保全活動支援事業

自然環境や農村景観の保全・再生活動、体験学習会等を支援(5地区)



水門施設見学：高岡市下八ヶ佐加野



ホタル池の周辺整備作業：氷見市指崎



ため池の水抜きと生き物調べ：射水市金山



みんなで田植え：砺波市太田

(1) 豊かな自然環境保全対策

③中山間地域チャレンジ支援事業

中山間地域の集落と、地域内外の企業や団体等が連携して取り組む
地域活性化活動を支援 (19地区:3カ年以内)



氷見型地域支援型農業の
一環として障がい者の就
労を支援
(氷見市仏生寺地区)



八尾地域で広域的に連携した、山菜
類等の集荷・販売・加工体制の構築
(富山市八尾町室牧、野積、大長谷
地域)



ハロウィンかぼちゃの収穫体験や
大学ゼミ生との研修・交流会
(南砺市利賀村北豆谷集落)

(1) 豊かな自然環境保全対策

③中山間地域チャレンジ支援事業

| 番号 | 連携する集落と団体名 | | 活動年度 | 活動概要 |
|----|---------------------|----------------------------------|---------|-------------------------------------|
| | 集落 | 団体等 | | |
| 1 | 魚津市小菅沼 | 里山元気くらぶ、黒部特産 | H27～H29 | 廃菌床を活用した落花生栽培と新メニュー開発 |
| 2 | 富山市小羽 | NPO法人こば、(有)土遊野 | H27～H29 | 新たな特産品の開発と地域の魅力を伝える |
| 3 | 上市町種 | 株式会社上市屋、みやげ処味蔵 | H27～H29 | 里山の活性化と恵みからの新商品開発 |
| 4 | 砺波市梅檀山 | 夢の平グループ、五谷観光企業組合 | H27～H29 | 農産物直売所を核に地域農業・農村活性化 |
| 5 | 南砺市立野原 | 立野原観光農園、農業生産法人エキップ | H27～H29 | 薬用作物栽培による保全管理地の再生 |
| 6 | 魚津市松倉 | WATA・HATA、綿間屋「ねむり家」 | H28～H30 | 鳥獣害のない「和綿」の栽培・産地化と中山間地域の活性化 |
| 7 | 黒部市東布施 | 布施谷特産品研究会、布施谷営農組合 | H28～H30 | 地の利を生かした産品(山菜等農産品)で地域活性化 |
| 8 | 富山市八尾町 室牧、野積、大長谷 | 河西活性化協議会、NPO法人大長谷村づくり協議会 | H28～H30 | 「森の恵みを活かしたむらづくり」プロジェクト |
| 9 | 富山市山田 | NPO法人山田の案山子、生活協同組合CO・OPとやま | H28～H30 | 都市量販店との特徴ある産品(サツマイモ)の契約的取引 |
| 10 | 氷見市北八代ほか | 氷見市マコモタケ組合、アルビス(株) | H28～H30 | マコモタケの販売体制確立と加工品の新規開発、試作販売 |
| 11 | 砺波市原野 | 原野地区環境保全会、道の駅「となみ野の郷」 | H28～H30 | 山菜資源の育苗と栽培面積の拡大 |
| 12 | 南砺市南蟹谷 | 南蟹谷健康茶生産グループ、(一社)富山県食品産業協会 | H28～H30 | 餅加工業者と連携した冷凍ヨモギの生産 |
| 13 | 南砺市利賀村坂上 | 利賀百姓塾、(一財)利賀ふるさと財団 | H28～H30 | ヤギによる耕作放棄地の再生 |
| 14 | 砺波市増山 | ふるさと増山を守る会、(株)健菜堂 | H28～H30 | エゴマの栽培技術の確立 |
| 15 | 南砺市上平 | 合掌の森再生協議会、イオンリテール株式会社 | H28～H30 | 「五箇山ぼべら(かぼちゃ)」のブランド化及び栽培方法の確立 |
| 16 | 黒部市宇奈月町明日 | 農事組合法人アグロアケビ、富山国際大学上坂ゼミ、伝承館「山本家」 | H29～H31 | 集落内資源の発掘、定住・半定住者を受け入れる体制づくり |
| 17 | 氷見市仏生寺 | 営農組合脇之谷内、NPO法人bーらいふ・かんばにー | H29～H31 | ワークショップ等での都市農村交流、氷見版のCSA(地域支援型農業)実施 |
| 18 | 砺波市梅檀野 | 梅檀野地域住民、市谷山菜加工所 | H29～H31 | マコモタケやタケノコ、レンコン等の加工商品の開発 |
| 19 | 南砺市利賀村北豆谷 | 利賀ラボラトリ、慶應義塾大学牛島ゼミ | H29～H31 | ハロウィンかぼちゃの栽培体験や制作体験 |

(1) 豊かな自然環境保全対策

④とやま農業・農村サポーター活動支援事業

【中山間地域の集落】
過疎化・高齢化により、後継者等が
不足し、集落活動の維持が困難

地域外人材の協力により、集落機能
の維持や伝統文化の継承を希望
⇒ **受入地域に登録し、情報提供**
(登録数:38地域)

【県内外のNPO、企業、大学等】
農村ボランティアや地域交流を通じて

地域のことを知りたい・貢献したい

⇒ **農業・農村サポーターに登録**

登録数:53団体

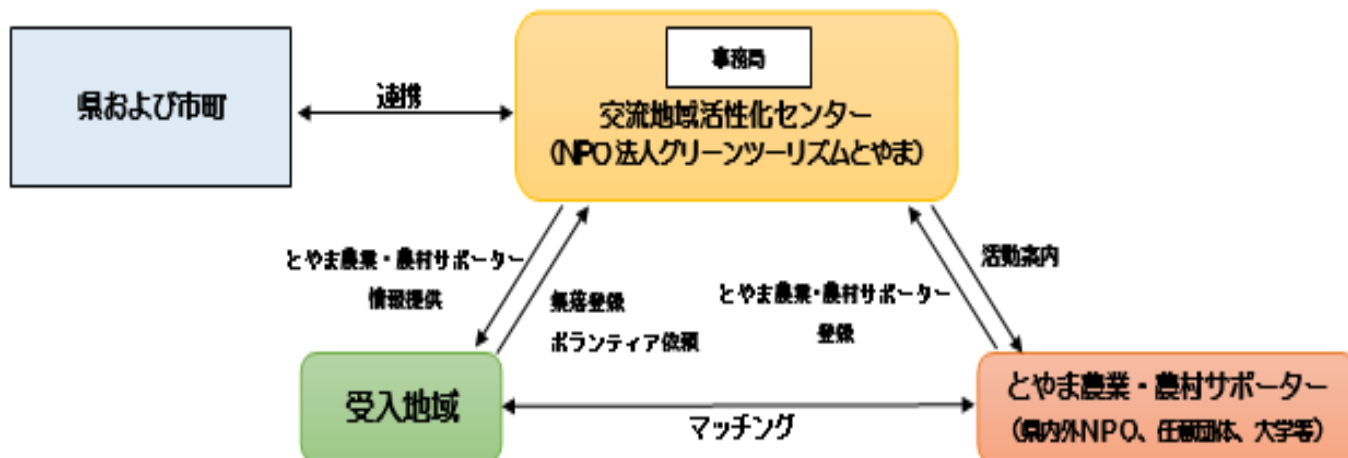
○大学・学生18団体(県外5団体含む)

地域外サポーターとして、継続的な
活動へのきっかけづくり

⇒ **中山間地域の活性化に寄与**



とやま農業・農村サポーター活動支援事業 イメージ



(1) 豊かな自然環境保全対策

④とやま農業・農村サポーター活動支援事業

【取組状況】29年度は11月末までに県内で15回の活動を実施、延べ約60人が参加

| No. | 月 | 受入地域 | 活動場所 | 活動概要 | サポーター団体等 | 参加人数 |
|-----|----|----------------|----------|------------------------------|---------------------------------------|------|
| 1 | 4 | NPO法人こば | 富山市小羽 | 山間部用水路の清掃 | サポーター（1名） | 1名 |
| 2 | 4 | 黒谷山女中山間集落協定 | 魚津市黒谷山女 | 共同菜園の電気柵の設置作業 | 農村振興技術連盟（2名） 新川農林振興センター（1名） 他2名 | 5名 |
| 3 | 5 | やるまいけらっきょう作りの会 | 富山市楡原 | らっきょう畑の草引き | 農村振興技術連盟（1名） | 1名 |
| 4 | 5 | 利賀百姓塾 | 南砺市利賀村 | 有機農水田の田植え | サポーター（1名） | 1名 |
| 5 | 6 | あさひ担い手ネット | 朝日町 | 黒豆等の植え付け | 富山短大（5名） 山村振興技術連盟（2名） 他4名 | 11名 |
| 6 | 6 | 小菅沼ヤギの杜 | 魚津市小菅沼 | ほうき草の定植 | 農村振興技術連盟（1名） 新川農林振興センター（1名） | 2名 |
| 7 | 7 | 小菅沼ヤギの杜 | 魚津市小菅沼 | ほうき草周辺の草取り、じゃがいも掘り | 富山国際大学（9名）、富山短期大学（7名）他2名 | 18名 |
| 8 | 7 | 粟原野菜出荷グループ | 氷見市粟原 | 集落の田んぼ・畑の電気柵設置 | 農村振興技術連盟（4名） ※7/30は不開催 | 4名 |
| 9 | 8 | 小菅沼ヤギの杜 | 魚津市小菅沼 | ほうき草周辺の草取り、らっきょう植付、ハーブ収穫 | サポーター（1名）、富山国際大学（2名）、他5名 | 8名 |
| 10 | 10 | 越中福岡の菅笠製作技術保存会 | 高岡市福岡町大野 | スゲの苗取り | サポーター（1名） 農村振興技術連盟（1名） | 2名 |
| 11 | 10 | 越中福岡の菅笠製作技術保存会 | 高岡市福岡町大野 | スゲの田植え | サポーター（1名） | 1名 |
| 12 | 10 | 利賀百姓塾 | 南砺市利賀村 | 有機農水田の稲刈り | 農村振興技術連盟（1名） | 1名 |
| 13 | 10 | 赤毛生産組合 | 氷見市赤毛 | 「クロスカントリーin赤毛」での昼食づくり、配膳 | 富山短期大学（3名） | 3名 |
| 14 | 10 | 小菅沼ヤギの杜 | 魚津市小菅沼 | ニンニクの植付、雑木刈り取り作業 | 農村振興技術連盟（1名） | 1名 |
| 15 | 11 | 蛭谷和紙伝承協議会 | 朝日町蛭谷 | 「びるだんアートフェスティバル2017」運営ボランティア | 農村振興技術連盟（1名）、サポーター（1名） | 2名 |

計61名

朝日町 あさひ担い手ネット



地域活性化活動にサポーターが参加し、黒大豆などを播種を実施（6月3日）

氷見市 粟原野菜出荷グループ



鳥獣による農作物被害が多発していることから、サポーターが参加して侵入防止の電気柵を設置（7月23日）

(1) 豊かな自然環境保全対策

⑤ 中山間地域保全パートナーシップ推進事業

中山間地域の問題を抱える集落等と地域貢献や農業活動等に参加したい企業・市民団体等の連携促進を図るため、中山間地域対策研修会や先進地視察を実施。

6月8～9日
中山間地域対策研修会



8月4日
氷見市論田地区視察



近年茅場の整備が困難になっている中、集落と地域社会への貢献に取り組むNEXCO中日本との連携などにより、茅場の下草刈り、茅刈り、茅株の植付を実施。



南砺市菅沼集落付近での茅場の整備



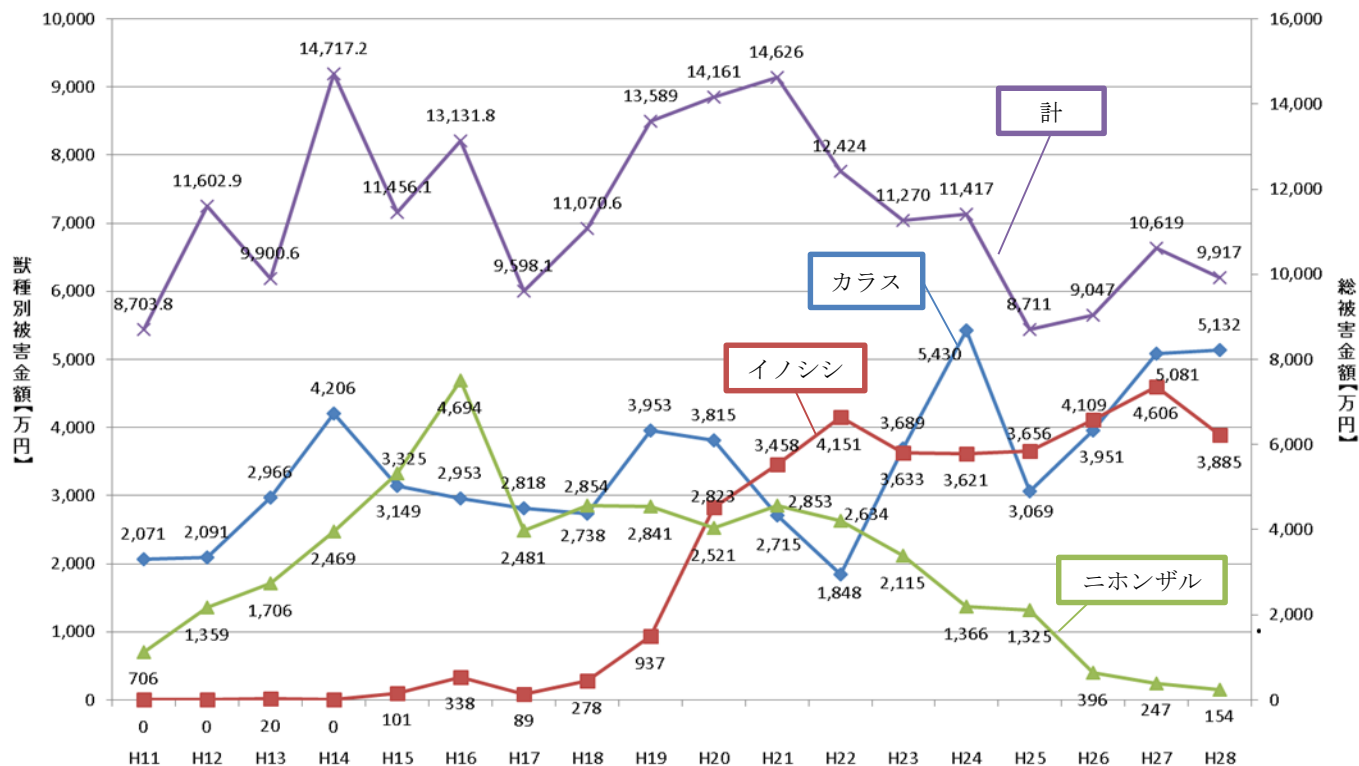
パートナーシップ推進デスク(県内4農林振興センター、農村振興課)を設置し、中山間地域における集落と企業・団体等の協働活動の推進のためのマッチング・活動支援を実施。
(13件)

| No. | 地域・集落等 | 連携団体等 | 活動概要 |
|-----|-----------------------|-----------------------------|---|
| 1 | 村木小学校 | 小菅沼・ヤギの杜 | 水田アート大作戦等のイベントへの参加 小学校と連携した田植え、観察会、稲刈り等の体験 |
| 2 | 山田村清水集落他 | NPO法人山田の案山子 | 農作業体験等による都市と農村との交流、中山間地域から生産される特産品の生協店舗等での販売に取組む。 |
| 3 | 富山市旧大沢野町小羽 | NPO法人こば、(有)土遊野他 | 旧小羽小学校を活用し、地区内外の組織・団体との連携による体験交流・婚活イベントの実施、支援事業の紹介等 |
| 4 | NPO法人里山倶楽部、立山自然ふれあい館他 | とやま里山体験ネットワーク(農村部の活動組織)加入団体 | 農村部のNPO法人等のイベント情報を都市部のNPO法人等に伝えて、参加者の拡大等を支援。 |
| 5 | 小矢部市下後亟 | 親子学校給食サポート隊 | 小学校を対象にぶどうの各段階での作業体験を通じて、地産地消を学ぶ |
| 6 | 岐阜県飛騨市 | 小矢部市農業特産物推進協議会 | 地域特産物の栽培・販売を通して地域活性化の取り組む地域の視察 |
| 7 | 氷見市北八代外 | 氷見マコモタケ組合 | マコモタケの販売促進活動 |
| 8 | 高岡市五位 | 五位営農組合 | 安納芋の収穫体験と新たなスイーツの試作外 |
| 9 | 氷見市灘浦 | 灘浦かんきつ研究会 | みかんの栽培拡大を図るため栽培地の草刈・雪吊りの取り組みを行う |
| 10 | 氷見市栗原 | 社会福祉法人 三福 | 栗原集落と障害者施設との連携による農作物栽培外 |
| 11 | 庄川町金屋集落 | 砺波地区農業青年協議会 | 復元した耕作放棄地の農作業を行う。 |
| 12 | 菅沼集落 | 中日本高速道路(株) | 合掌造り家屋に必要な茅場の再生にむけた取り組みを行う。 |
| 13 | 東別所下村集落 | 富山県立大学農業サークル「水土里保全研究会」 | 耕作放棄再生地・保管理地を活用し、ふく福柿や山菜栽培に取り組む。 |

(1) 豊かな自然環境保全対策

⑥鳥獣被害防止総合対策事業

主要鳥獣における農作物被害金額の推移



○耐雪型侵入防止柵の整備

【事業内容】
高齢化、人口減少等により、電気柵の維持管理が困難となっている地域で、耐雪型侵入防止柵の整備を支援

【設置延長】
平成29年度 6,800m
(累計10,585m)

【設置市町村】
魚津市、滑川市、砺波市、
上市町、朝日町、

○被害防止対策連絡協議会運営

【事業内容】
被害状況等の情報共有や各種関係団体等との連携強化を図るために設置した協議会の活動を強化

【H29実績】
・県協議会2回開催
・各農林振興センターにおける研修会の開催



耐雪型侵入防止柵 (朝日町)



耐雪型侵入防止柵 (滑川市)



研修会の開催

(2) 都市農山漁村交流対策

①とやま帰農塾

- ・都市農山漁村交流を通じ、田舎暮らし体験ができる「とやま帰農塾」を県内8市町で10講座を実施。
- ・29年度の参加者は105名(うち県外者85名、20代以下46名)

○これまでの参加者1,273名
(うち、県外参加者835名)

○移住者 35名

朝日町: 笹川塾
黒部市: 黒部塾
立山町: 立山塾
富山市: やまだ村塾、ながたん塾
氷見市: 灘浦塾
高岡市: 国吉塾
砺波市: 砺波塾
南砺市: 井波塾、五箇山なぎ畑塾



巻江(用水路)の整備体験
(黒部市: 黒部塾)



なぎ畑(焼き畑)の耕起作業
(南砺市: 五箇山なぎ畑塾)



りんごの収穫体験
(高岡市: 国吉塾)

(2) 都市農山漁村交流対策

② 「とやまの田舎」交流支援事業

条例に基づき指定された交流地域活性化重点地域(以下「重点地域」)において、
県外からの交流人口の拡大を図る取組に対して支援

- ・条例: 都市との交流による農山漁村地域の活性化に関する条例(平成15年施行)
- ・重点地域: 都市との交流による活性化を推進する上で重要な地域(市町村の申し出により県が指定)
平成16年～29年に12市町の47地域を指定
- ・支援事業: 地域の魅力ある素材や企画を活かして、県外からの交流人口の拡大を図る取組を支援

平成29年度事業実施地区

| 地域名 | 活動組織 | 事業概要 |
|---------|----------------|-------------------------------|
| 氷見市 北八代 | 氷見市マコモタケ組合 | マコモタケ料理の提供・収穫体験、ひみ永久グルメ博出店 等 |
| 氷見市 粟原 | 粟原地区活性化協議会 | 桜まつりやタケノコ掘りの開催、パンフレットの作成・配布 等 |
| 黒部市 石田 | 石田・黒部きらきら「蔵」仲間 | 米蔵を活用した交流イベント(郷土料理体験、他イベント) 等 |
| 黒部市 愛本 | 愛本ひばり野交流会 | 農作業体験、田舎料理体験、ホテル鑑賞会 等 |
| 南砺市 上利賀 | 利賀百姓塾実行委員会 | 農作業体験、農産物の加工・販売、大学との地域活動 等 |
| 立山町 四谷尾 | 立山自然ふれあい館管理組合 | 地域資源を活かした体験ツアー開催 等 |



黒部市 石田地区
郷土料理体験



氷見市 粟原地区
タケノコ掘り

(3) 県民の意識づくり推進

① 田んぼの生き物調べ

水田や用水に親しむことで、農業や農村について理解を深めてもらうため、子供たちによる生態系調査を実施 参加者187名

5地区: 朝日町殿町 (7月5日;31名)、富山市水橋五郎丸(6月13日;27名)、
富山市上荒又(6月14日;44名)、高岡市立野(7月6日;57名)、
砺波市鹿島(9月23日;28名)

ドジョウやマルタニシなどたくさんの
生き物が住んでいるんだ



富山市 水橋東部小学校
(富山市水橋五郎丸地内ほか)

どこにいるのかな？



高岡市 千鳥丘小学校
(高岡市立野地内)

(3) 県民の意識づくり推進

② 水土里探訪ウォーク

ウォーキングを通じて、農業用水利施設の役割や地域の歴史について理解を深めてもらうためのイベント

「水土里探訪ウォーク・イン牛ヶ首用水」開催(26回目)

H29年6月10日(土)

参加者 210 名 富山市(神通川)牛ヶ首用水路周辺

牛ヶ首用水路周辺の歴史や農業用施設の説明を聞きながら約6kmをウォーキング



開会式の様子



ウォーキングの様子



施設見学の様子

(3) 県民の意識づくり推進

③とやまの農山村写真展

農山村地域の景観や田舎暮らし等の魅力を広く知ってもらい、その維持・保全や活性化を図るため、「とやまの農山村写真展」を開催。

応募総数 189点(一般;137点、ジュニア52点)
応募者数 115名(一般; 67名、ジュニア48名)

受賞作品数 21点
一般 ;13点(知事賞3、棚田賞2、特別賞8)
ジュニア; 8点(知事賞2、棚田賞1、特別賞5)



一般部門 最優秀賞
「体験学習」(南砺市)



ジュニア部門 最優秀賞
「田植えフィニッシュ」(氷見市)



H30年2月15日～17日応募全作品展示
(富山県民会館 ギャラリーD)



H30年2月15日表彰式
(県農林水産部部長より知事賞授与)

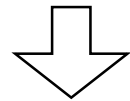
2. 平成29年度の取組

○ 基金事業を引き続き実施し、県内各地で展開されている地域活動に対して、きめ細かく支援

○ 特に、中山間地域においては、

- ・高齢化や人口減少の進行に伴う担い手減少
- ・農業生産活動や地域コミュニティー機能の低下

であることを踏まえ、以下の地域活性化の取組を強化



- ・地域資源を活かした新しい事業の創出や商品開発の推進などによる地域特産品づくりを含めた多様な産業の創出
- ・地域住民が主体となって、NPO、企業などと相互に助け合いによる集落機能の強化と集落間ネットワークの構築
- ・都市住民の志向の多様化を受け、都市とは異なる豊かさを求める農村回帰の流れを捉えた都市農村交流の展開